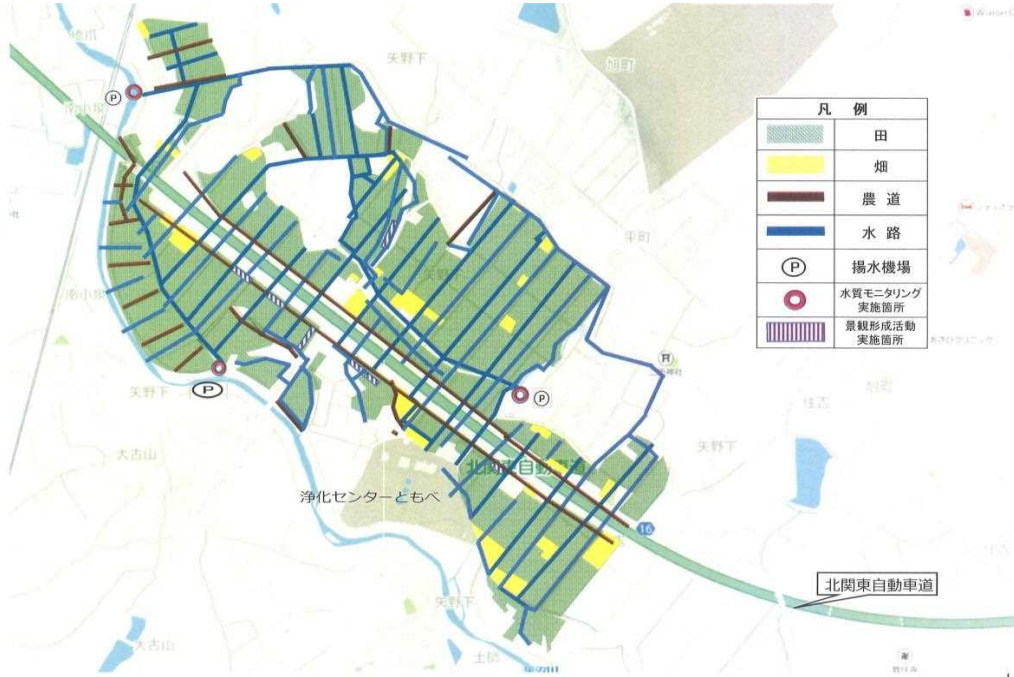


組織名	矢野下地区農地環境保全の会
-----	----------------------



対象農用地	農業用施設					■ 農地維持
〔農地維持〕 67.5 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池		■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 67.5 ha	20 km	1.7 km	4.9 km	- 箇所		□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	75 名	活動開始年度	令和 3 年度	活動	2 年目	
農業者以外の構成団体	矢野下上郷区、矢野下藤株区、矢野下下郷区、大古山区					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部、涸沼川の左岸に位置し、団体営圃場整備事業（昭和30～31年度）及び県単圃場整備事業（昭和43年度）によって整備された水田地帯です。</p> <p>この事業を始める以前からも旧矢野下土地改良区と4つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。</p>					

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】水路、農道、農業用施設の維持補修計画を立てた。



【時期】6月
【内容】潤沼川の第1用水機場の可倒堰が大雨により倒壊しているため、直営で仮の堰（土嚢）を設置した。



【時期】7月
【内容】除草作業前に、「草刈機の使い方安全講習会」を実施した。



【時期】8月
【内容】水田の落水期を迎え、排水路の泥上げや除草作業を実施した。



【時期】8月
【内容】6月に播種したひまわりが開花した。この道路沿いには、のぼり旗を設置している。

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

10月	農村環境保全活動
11月	遊休農地の保安全管理
1月	水路の蓋掛け作業
2月	農道及び水路の補修
3月	施設の点検

◆活動において工夫していること◆

経費の節減を図るため、外注工事を極力控え、直営施工を行っている。
地区の中心を通る道路沿いにのぼり旗を設置して、活動の普及啓発を図っている。

◆今後の展望◆

農業者の高齢化に伴い、離農や耕作放棄地が増加している状況であるため、地域農業の担い手となる専業農家への農地の集積や後継者の育成を図る必要がある。